

## 第 1 1 回草津市総合計画審議会 概要

### (主な意見とその対応)

#### (1) 第 1 0 回草津市総合計画審議会での主な意見とその対応

(資料 1、参考資料 1)

主な意見	対応
● 資料の文字間違いの指摘	● 訂正内容を確認いたします。

#### (2) 草津市総合計画基本計画(案)について

(資料 2 - 1、資料 2 - 2、資料 2 - 3、参考資料 2)

主な意見	対応
● パブリック・コメントの実施結果と事務局修正案はホームページに載るのか。	● 全部載せさせていただきます。
● 文化フォーラムというのは、どういうものなのか。	● 文化施設や店舗などを利用してフォーラムとか、文化の拠点である芸術を發表する場所とか、そういう場所を積極的に広げていこうということで考えていただいているものです。 ● 具体的には、1 1月の生涯学習月間などに子どもたちの作品展示をしたり、積極的に飾っていただける施設をできるだけ協力して広げていこうという新規事業です。
● 新しく企画されるもので、今年度の目標が 5 団体という指標はいかにも小さいので、最終的にどうするのか考えてもらえるか。	● 了解しました。
● 「障害児」は「障がい児」と書くのではないか。	● 庁内ではひらがなの「障がい」は使わないという取り決めをしています。法律も含めて漢字表記であり、障害者自らが組織されている団体も漢字表記を使っておられます。障害者団体の方々との話し合いもさせていただくなかで、漢字表記でいく方針を決めました。

主な意見	対応
<p>●草津川廃川敷地を活用した憩いの空間づくりの指標も書かれているが、県との話は既についているのか。</p>	<p>●草津川廃川敷地につきましては県とも話し合いを進めておりまして、県も普通財産としての打ち出しをしておりますので、市のほうが方向性を導くということで県にも話をさせていただいています。ここに書いてあるのは、その計画を市のほうで考えて、この4年間で着手ができるまでやりましょうというふうな方向で書かせていただいています。</p>